

## 新年度の体制

経営企画室

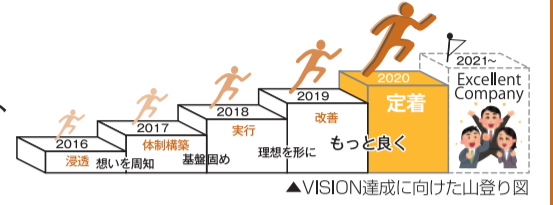
### ● VISION2020達成に向けて

昨年度は“改善”の年として、様々な会社施策の改善を実施しました。今年度はVISION2020最終年度、“定着”の年です。これまで実行してきた様々な取組みを定着させ、VISIONの達成＝みんなの笑顔の実現のためにラストスパートをかけていきます。

### ● 2020年度の体制について

自動車業界の100年に一度の大変革期に、今のままでは生き残れないという強い危機感とスピード感を持って諸施策を推進中です。TPECのコアコンピタンス\*である要素技術に磨きをかけ、モノづくりをデジタルエンジニアリングで革新する企業として競争力を高めます。

#### ・重点ポイント



\*企業の中核となる強みのこと

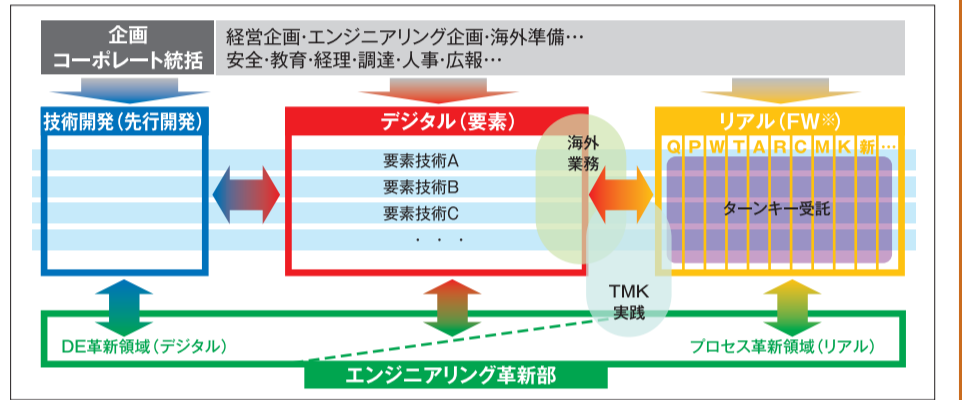
## 競争力の見える化

## グローバルでの立ち位置を知り、業務改善・改革にチャレンジ

### ・会社方針(概要)

- 0. 安全・職場風土**  
—自ら考え自ら行動する人材の育成—  
・安全、健康に対する意識の向上と職場風土の醸成  
・相手の気持ちに立って行動できる人材づくり  
・BCM体制確立と防災意識の向上  
・SDGsをはじめとする、持続可能な社会の実現に向けた活動の実践
- 1. 未来へチャレンジ**  
—変革の時代を生き残るためのシステム開発とそれに同期した生準プロセス改革—  
・デジタルツイン構築に向けた技術開発の加速  
・IoTなどの次世代技術の適用拡大  
・生準プロセスを革新するシステム(T-PEQ's)の開発と適用
- 2. 持続的成長**  
—競争力あるデジタルエンジニアリングの姿を明確にし、中長期戦略を立てて計画的に実行—  
・生準プロセスの手の内化とチーム戦略立案でターンキー実践  
・業務の見える化による効率化と正味率の向上  
・物販戦略の策定と体制の再構築  
・新規領域の手の内化とビジネス領域の拡大
- 3. 基盤固め**  
—新たなVision策定と自立化PJTを始めとしたダイバーシティ経営の実現・競争力の向上—  
・キャリアプランに基づいた計画的な人材育成の推進  
・頑張った人が報われる処遇制度の構築  
・TPECらしい働き方改革の推進による多様性の実現と競争力向上  
・会社経営戦略に基づいたリソース管理の実行  
・パートナー各社とのチーム戦略の構築と持続的な連携強化

### ● 組織体制



推進体制

「技術開発(先行開発)」「デジタル(要素)」「リアル(FW)」の機能ごとに組織を再編し、下記を狙って革新技術を適用・進化させる「エンジニアリング革新部」を新設。

### 全社で機能連携してエンジニアリングを革新

<これまで> デジタルを高度化して生準を効率化  
<これから> ターンキーを通じて業務プロセス全体を理解し、デジタルを活用してプロセスを変える。また、これと同期してDEシステム開発を行い、スマートに業務(ターンキー)で実施、展開し続ける

### ● VISION 2025に向けて

VISION2025策定に向け、「未来のクルマづくりPJT(次ページ)」をはじめとした様々な取組みをスタートしました。自動車業界は百年に一度の大変革期と言われる中、TPECの諸活動も過去の延長だけではない、REC-MAP(右図)に表現した次のレベルアップに向けて、発展的な思想で成長する、また全員が目標を一つにできる、夢のあるVISION作成を進めて参ります。

### ● 役員メッセージ

2020年度をどんな1年にしていくか、各役員からの決意です。全社一丸となって取組みを進め、みんなの笑顔を実現しましょう!

夢に向けて“笑顔”  
一生懸命  
努力します。

馬場  
社長

肩に力を入らず  
自然体で  
やるべきことやる。

間澤  
常務取締役

Vision2020仕上の年!  
次への飛躍の年!  
挑戦するぞ!!!

間瀬  
取締役

危機感を共有し、  
デジタル化のづくりで  
未来を切り拓こう!

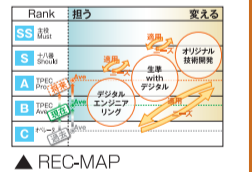
岡部  
取締役

デジタル技術の  
開発と実践で  
未来のモノづくりへ挑戦!!

石田  
取締役

激戦の2020年を戦い抜き  
頼りながらTPECを目指し  
重要技術を磨き上げ  
デジタルツインを実現しよう

西館  
顧問



## 新入社員を迎えました

コーポレート統括部

### ● 15名が入社しました<4月1日(水)>

新型コロナウイルス流行という、例年とは違う緊張感の中新入社員を迎えることとなりましたが、『健康であることのありがたみや大切さ、社会人として自らの行動に責任を持つことの大切さを強く感じることができる良い機会』と前向きに捉えてもらえるようにしたいと思います。

3密対策、日々の管理(体温測定、マスク着用、消毒等)を徹底することはもちろん、デジタル技術を活用し質・量ともに低下させないよう工夫しながら、今後の導入教育に取り組んでいきます。



▲辞令を手に(新入社員)

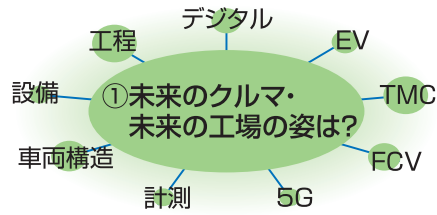


▲今年も桜が咲きました!

## ●「未来のクルマや工場って？」を検討しました

未来のクルマの姿 / それを造るための工場・技術 / そこでの働き方はどうなっているか、を自由な発想で自分たちの未来を創造するワーキング「未来のクルマづくりプロジェクト」を1月から3月末まで実施しました。

この活動はTPECの次の5年間の道しるべとなる、「TPEC VISION 2025(仮)」策定のベースとなります。



## ②未来はどんな働き方?

- ・タブレットで立ち会いレス
- ・ARグラスで帳票レス
- ・ホログラムで遠隔地対応
- ・最新DF自動取得
- ・働きやすい工場など

## 【目的】

柔軟な発想で未来のモビリティ・工場の姿をイメージアップしていく

## 【実施内容】

- ・各ショップの近況・直近での変化点について情報共有を実施
- ・クルマ自体の変化、市場技術の変化など未来予想を多方面から収集した情報をもとにさらに各自のアイデアを上乗せ

## 【取組み結果】

今後 求められる技術や将来の工場の姿から、TPECの取り組むべき技術や領域を考えるだけでなく、本社に自社パイロットラインの建設や未来の組織図(案)、働き方 (VR出勤やタレントマネジメントで従業員管理) など、多方面から未来のTPECを考えることができました。



▲ 役員報告の様子

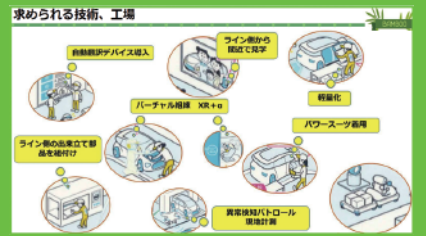
## 【最後に】

2050年に向けた豊かな発想の中から「ものづくりをベースにしているDE会社」としてのTPECの立ち位置はどうなっていくのかを垣間見た報告でした。

今後、各チームから出たアイデアを背景として次期VISION策定に継続していきます。

## 【チーム編成】

### 【A】TEAM バンブーボーイズ



将来のモビリティ像から  
必要な技術・工程目線で議論

### 【B】TEAM BUHIN



将来のモノづくりに適用できる  
デジタル技術目線で議論

### 【C】TEAM CORE



市場の製品進化・開発プロセス  
からビジネススタイルを議論

# 商品紹介

## ● 360°写真撮影ツール「PanoLink360®」

弊社にて独自開発した360°カメラと現場レイアウトを紐づけて撮影可能としたツール「PanoLink360®」を2016年3月より発売。

トヨタグループ国内外にて40セット以上導入頂き、皆様にご愛顧いただいております。

今回は基本機能と導入先での主な活用についてご紹介をさせていただきます。

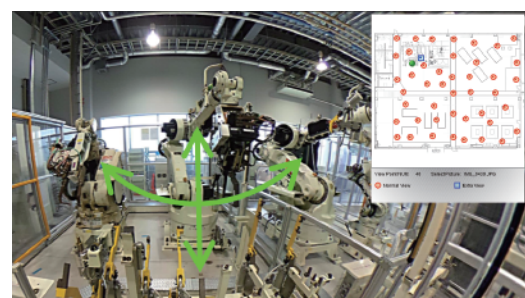
### 【基本機能】撮影からPC閲覧までの簡単3Step



Step 1: MAP(レイアウト図等jpeg形式)を撮影用iPadに転送

Step 2: 360°カメラとiPadにて、現場でMAPを活用し撮影

Step 3: 撮影後自席でiPadからPCへ画像を取込、編集ソフトでexe化



### 【特徴】

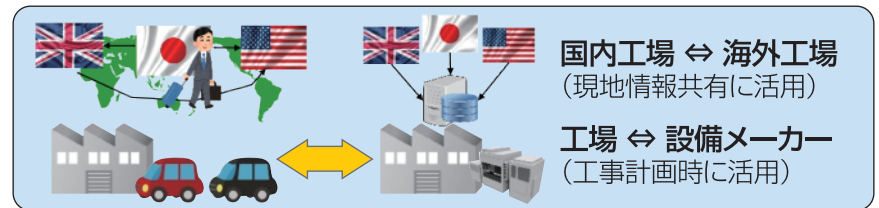
- exe化完了ファイルは特殊なソフト不要!
- 右上MAP上の赤点の部分に写真が紐付
- 赤点を触るとメイン画面に360°写真が表示
- マウス操作で移動、拡大、縮小が可能

### 【導入メリット】

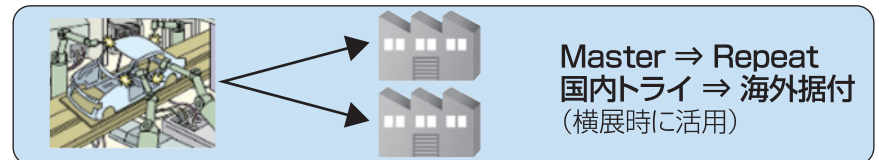
- ①360°全天球カメラ活用により「写真撮影枚数、時間を削減」
- ②MAPと紐付た撮影により「撮影場所、写真名等まとめ時間を削減」
- ③360°写真の活用により「現場状況の情報伝達の効率化」

### 【活用例】

Ex1.遠隔地情報共有



Ex2.Before~After確認



### 【お客様の声】

**A社様**

海外現地調査の情報共有や報告に活用しています。視覚的に伝わりやすいですね!

**B社様**

各工程毎にまとめることができ、確認がやりやすくなりました。!

生準の効率アップで活用できるツールとなっております、デモ機等の貸し出しも用意しておりますので、ご興味を持たれましたら、是非下記までお問い合わせ下さい。宜しくお願い致します。

お問合せ先：営業Gr 花木(0565-75-7564)